

TRAVEL JOURNAL

Japan's No.1 Travel & Tourism Business Magazine

観光立国を支えるすべての人々に向けて

2014
4/7

第3の需要VFR

友人・親族訪問に見る市場潜在力

■誌上採録

子供目線・子供基準で考える
デザインとコミュニケーション戦略

赤池学氏(ユニバーサルデザイン総合研究所代表取締役所長)



■誌上セミナー

今日からできる120%予算達成術
お客様に寄り添う接客

■新連載

発見!海外旅行半世紀
作れば売れたパッケージツアー

eマーケティングの透視眼

荒木篤実(ベルトラ代表取締役会長)

ビジネスパーソンの日々雑感

東園絵(ウナギトラベル代表)

■好評連載

視座

ドン・キホーテグループ
中村好明インバウンドプロジェクト責任者

高齢者大国の前線から
地方に温かいお金の流れを

NY発ツーリズムのヒント
優しさは日本のおもてなし

■DATA

2013年賃金実態調査
旅行業主要57社 1月の取扱状況

高齢者大国の 前線から

vol.
013



文・篠塚恭一 (SPIあ・える倶楽部代表取締役)

地方に温かい お金の流れを

八戸に新しいトラベルヘルパーセンターが開設され訪ねた。だいぶ昔のことだが、青森の遅い春、桜の季節から初夏を越え紅葉に染まる十和田の頃まで楽しい旅をした思い出がある。まだ、新幹線も全線開通しておらず、一関あたりからバスで北上する長いみちのくルートは、独特の語りをするガイドがとても温かかったことを覚えている。

今回起業したのもそんな地元の若い夫婦で、公職をリタイアしたばかりの親も手伝い一家を挙げての門出。まずは暮らしの安定のために公的制で行う居宅支援とデイサービスを事業の柱に据えたが、それだけではどこもできるモデルだから、後発参入組としては弱い。そこで、主人自ら全国を旅して回り、さまざまな地域の事例を研究し、1年の準備期間を経て介護ロボットやカルチャー教室、さらに旅の要素を取り入れることでサービスの差別化を図る計画に仕上げた。これが県のベンチャープランコンテストで最優秀賞を獲得し、知事のバックアップを取り付けての開所となった。

八戸市の高齢化率は24%強、県内ではまだ低いほうだが、全国平均は上回る典型的な地方都市だ。製紙工場など大企業がある一方で漁業も盛んなことから、古くから北東北の海運の要衝として栄えた。ところが東北新幹線が全線開通し、東京からわずか3時間足らずで行けるのにそうした地の利は地元とビジネス客くらいにしか知られていない。そこで、まちが力を合わせ自慢の「せんべい汁」を目玉に

B-1グランプリを仕掛け、ご当地グルメ発祥の地として今では全国に名を広めている。しかし、それでもまだ仕事が足りないのが現実である。

少子高齢化が進む地域では介護とともに雇用を支える柱として観光への期待が大きい。ただ、介護のような安定した事業に比べれば、気候や景気に左右される観光は不安定で頼りないという。ましてこれまで観光が相手にしてきたのは、お金と健康のある人ばかりだったから、健康に不安をかかえる高齢者は客でないと思いついでいる。一方、先の起業家夫妻のように発想を変え、地域の困りごとを集めて小さな仕事を組み合わせ、不安定な要素を補い、合わせ技で一本取ろうという知恵も生まれている。高齢化という地域の課題をわがことと捉え、自らリスクをとることで覚悟が決まり、目線を上げれば見えるものが変わったという。

この日、小さな施設に入りきれないほどの人が集まった。地元の魅力を見直し、健康に不安を抱えた高齢者を対象にビジターを受け入れ、観光でも稼ごうという貪欲な取り組みは、地元で介護を支える人たちの期待も高いことがわかった。とはいえ起業家が成功する確率は千に一つというから本当の苦労はこれからだ。それでも集う人の顔は一様に明るく希望に満ちていた。

もともと、八戸はバリアフリー観光に取り組む地域として情報発信していた。今回、実際に歩いてみると有名な観光地だけでなく、陸奥湊駅前の朝市など素朴で魅力的なところをすぐ見つけることができた。都会の施設に預けられた年寄りや、感染症を嫌って生ものなど食べさせてもらえないところがあるから、新鮮な海の幸には目がない。

トラベル懇話会が要介護者向けに割引運賃制度の検討をと政策提言に盛り込んでくれた。今後、北陸新幹線や北海道新幹線が整備され、新しい人の流れが生まれる。人の流れは情報の流れを変え、お金の流れも変える。温かい情報とともに地方に温かいお金の流れを観光で創っていきたいと思う。



しのづか・きょういち ●91年にSPIを設立し、現職就任。95年トラベルヘルパー（外出支援専門員）の養成開始、介護旅行事業に取り組み。06年NPO法人日本トラベルヘルパー協会を設立し理事長に就く。